

## 地域活動レポート

日頃より、地域の皆さんから様々なご意見・ご要望をいただいております。中でも地域の安心・安全に関わる案件については率先して取り組ませていただきます。どうぞお気軽にご連絡ください。



1. 地域の皆様の声を受け、**玉川小のシンボル「カ山」**が綺麗かつ安全にリニューアルされました。
2. コンビニ前の**ポコポコに傷んだ歩道**を補修してもらいました。
3. 抜け道として使われやすかった通学路に**「車両通行止」表示**をしてもらいました。
4. **野毛町公園拡張用地**にて歩道の整備が完了しました。車道のガードレールも外れました。
5. 特別委員会の副委員長として、地元の方々と**オウム真理教の抗議デモ**に参加しました。
6. 人や車の往来の多い**美術館前の通りの路面**を補修してもらいました。



### ポスターを作りました

●新しく政治活動用ポスターを作成しました。キャッチフレーズは**「地域の声、原動力。」**です。●各地域の皆様の声が私の議員としての活動の源、また行政を動かす力となります。その思いを込めさせていただきました。●ご自宅やお店、またご所有の駐車場など、「貼ってもいいよ!」という方は是非下記までご連絡ください。お待ちしております!

### 地域の皆さんと



上野毛地区新春マラソンにて



用賀商店街新年会にてよっきーと



児童館のお祭りにて、のげ丸くんと



地元の小学生とゴミ拾い



消防操法大会に選手で出場

世田谷区議会議員

自民党

# おぎのけんじ

区政レポートvol.7 H30年夏号

## ごあいさつ

6月18日早朝に起きた大阪北部地震では倒壊したブロック塀で女児の尊い命が犠牲となり、交通網やライフラインが大混乱するなど、震災時における都市部の脆さを改めて痛感することとなりました。関東は梅雨が明け、ゲリラ豪雨の季節となります。昨年は「たまがわ花火大会」当日に大きな被害が発生してしまいました。自然災害の脅威に対しては、過去の災害の教訓を生かしていくしかありません。私も一区民としてできる限りの備えをし、また一議員として行政に対して防災、災害対策の強化を引き続き訴えてまいります。

おぎのけんじ

## 子育て・介護責任世代

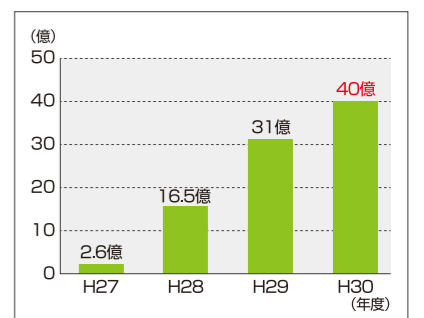
### プロフィール

- 世田谷区上野毛在住・43歳・2児の父
- 早稲田大学法学部卒業後、(株)リクルート入社。以降IT系ベンチャー経営等に従事●趣味：マラソン、ジャズ鑑賞●上野毛町会、中町4・5丁目町会、上野毛商和会、用賀商店街、玉川消防団第8分団、玉川法人会、世田谷稲門会などに所属●2015年4月の区議会議員選挙にて初当選(5,555票、11位/50人中)

## 世田谷区政の「今」

### ふるさと納税対策が喫緊の課題に

ふるさと納税による世田谷区の税源流出が止まりません。今年度も過去最高を更新してしまいました。過剰な返礼品競争を受け、総務省より、**返礼品は地場産に限る**よう各自治体に通達を出しましたが、拘束力は無く効果は未知数です。世田谷区は**「ふるさと納税対策課」**を設置し、大蔵運動場のスタンド改修費用など、用途を明確にした上での寄付を幅広く募る予定ですが、穴埋め効果としては全然足りません。制度の歪みを根本的に是正するよう、**国に対する申し入れ**を並行して行っていく必要があります。



実質的な税源流出額は全国ワースト。

### 耐震基準を満たしていない学校施設が発覚しました

希望丘小学校の改築工事に伴い、隣接する体育館の耐震診断をしたところ、これまで「耐震性を確保している」はずだった体育館が、基準値を大きく下回っていることが判明しました。これを受けて、同時期に耐震診断を行った**約30施設の再診断**を8月から行うことを決めました。また大阪北部地震におけるブロック塀による被害を受け、世田谷でも**区内小中学校の通学路などの緊急調査**を行い、必要に応じて補修を行うことが決まりました。



公共施設のブロック塀の耐震性緊急調査を実施。

連絡先 各種お問い合わせ、後援会へのご入会(無料)など、下記までご連絡下さい。

討議資料

## おぎのけんじ後援会

〒158-0093 世田谷区上野毛4-13-11 / メール: info@oginokenji.jp

ホームページはこちら [www.oginokenji.jp](http://www.oginokenji.jp)

facebook・twitter・ブログも是非ご覧下さい。「おぎのけんじ」で検索をお願いします。

TEL・FAX

03-6809-7120

## 議会活動レポート

上半期の議会にて、以下の通り質問の場に立たせていただきました。ふるさと納税による減収ダメージのみならず、公共施設の維持更新時期を一齐に迎える世田谷区にとって、今後さらなる厳しい財政運営が強いられます。より踏み込んだ行財政改革を求めるスタンスで質問をしました。



### 第1回定例会：一般質問（2月22日）

1. 行政評価について
2. 白紙撤回となった三軒茶屋NTTビルへの行政機能移転計画に関する総括について
3. 国分寺崖線と共存するまちづくりについて

### 予算特別委員会：企画総務委員会所管質疑（3月8日）

1. 本庁舎整備における区民会館の耐震性能について
2. 区が掲げる「行政経営改革」の内容と効果額の甘さについて
3. 事業見直し（縮小・廃止）の手法について



### 予算特別委員会：区民生活委員会所管質疑（3月12日）



1. 国分寺崖線に起因する諸課題など、地域課題に対する総合支所の役割について
2. 国分寺崖線に起因する諸課題への玉川総合支所の取り組みについて
3. TOKYO2020オリンピック・パラリンピックについて：機運醸成の取り組み、ボランティアの確保、聖火リレーなど

◀二子玉川公園から国分寺崖線を眺む

※予算特別委員会において、「下北沢小学校スクールバス運行事業」・「ワークスペース補助事業」に関し、当初予算案の組み替えを求める動議二件を賛成多数で可決しました。結果、事業の見直しが区長より表明されました。

### 第2回定例会：一般質問（6月14日）

1. AIを活用した業務効率化の取り組みについて
2. 保育待機児の完全解消に向け定期利用保育の促進を
3. 行政評価と事業見直しの進捗について

パソコン・スマートフォン等でも、議会の議事録や動画がご覧いただけます。詳しくは世田谷区議会ホームページ（<http://www.city.setagaya.lg.jp/kugikai>）にアクセスしてください。

#### 議会以外の活動

会期中以外の活動の一部です。区内外の視察、区民の方からのご相談への対応など、日々活動しています。



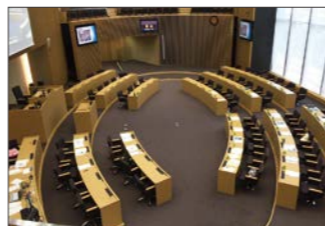
区内初の統合校となった下北沢小の開校式



相互協定先の群馬県川場村へ



地元小学校の改築要望書を教育委員会に提出



本庁舎整備に伴い、豊島区議会を視察

## Pick Up 国分寺崖線に起因する諸課題への対応について

今回は主に上野毛～野毛～等々力～玉堤のあたりをイメージして質問をしましたが、以下のように国分寺崖線の地形がもたらす諸課題はたくさんあります。



- ① 公共交通不便地域の点在：駅が遠く、バス停も多摩堤通りか環八まで歩かなくてはなりません。
- ② 買い物弱者問題：店舗が遠く、買い物になかなか行けない高齢者の方が増えています。
- ③ 公共施設までの距離：まちづくりセンターや小学校・児童館に行くにも坂を上らなければなりません。
- ④ 急勾配の坂：高齢者、障害者、乳幼児を抱えた親御さんなどにとって文字通り高い壁となります。



稲荷坂



明神坂

- ⑤ ゲリラ豪雨問題：多摩川の氾濫への懸念、土砂災害警戒区域も数多く存在します。

▶「地域の課題は地域で解決する」。この当たり前の発想が行政にはありません。バス交通を扱う部署の担当に、買い物弱者支援までは考えられません。「縦割り行政」の弊害です。私はスピード感を伴って、地域一帯の課題を最大公約数的に解決するための手法を考えることが地域の方々の生活利便性向上に資すると考えています。ゆえに以下の提案し、答弁をもらいました。

おぎの 当該地域の経営責任を負う玉川総合支所が、中長期的な地域の変化も考慮しつつ、諸課題の解決策を考え、本庁の各部署を動かすよう、課題解決に向けた主体的な役割を担うべきである。国分寺崖線という自然が織りなす地形をバリアフリーにすることは不可能であるし、するべきではない。だとすれば、坂を往来する縦の移動ではなく、崖線下エリアの横移動だけで済む街づくりを中長期的に志向するべきである。

玉川総合支所長 山積する横断的な地域課題の解決に向け、総合支所がリーダーシップを発揮して、本庁との横断的な連携を進めて、区民が安心して生活できる地域社会を築いていくという自覚を持って取り組んでいきます。高齢者をはじめ、地域にお住まいの全ての方が大きな負担がなく、気軽にお買い物などに出かけられるよう、引き続き縦横断的な移動手段の充実に努めるとともに、国分寺崖線の下エリアの各種公共施設機能の再確認とあわせ、崖線や河川などの地理的な特性を踏まえた対応を、様々な関係所管との連携の中で総合的に考えてまいります。

▶具体性はこれから帯びてくることと思いますが、この問題については玉川総合支所としてどう主体的に関わってくるか、推移を見守るとともに、継続して質問を重ねていきたいと思っています。



## 次回定例会に向けて

3月に起きた目黒区の幼児虐待事件に大きな衝撃を受けました。最悪の結果を招いたことに、児童相談所間の引き継ぎがスムーズに行われておらず、体制不備を指摘する声が多く上がりました。世田谷区は2020年の児童相談所開設に向けた準備作業を急ピッチで進めています。子どもの命に関わる事業ですから、開設にあたっては万全に万全を期して臨まなくてはなりません。人（職員）・モノ（施設）・金（財源）全てが整った上での開設となるよう、厳しい目で進捗をチェックしていきたいと思っています。



#### 今後の議会スケジュール

平成30年第3回定例会：9月18日～10月19日（決算特別委員会を含む） | 第4回定例会：11月27日～12月6日